

# 睦眉会会報

発行者 徳島大学睦眉会

徳島大学医学部保健学科同窓会

徳島県徳島市蔵本町3-18-15 〒770-8509

徳島大学医学部保健学科内

TEL 088-633-9067 FAX 088-633-9070

発行責任者 河田明男

## 保健学科アイデンティティ



徳島大学医学部保健学科長  
徳島大学大学院保健科学教育部長  
徳島大学助産学専攻科長

二宮 恒夫

睦眉会会員の皆様には、日頃より保健学科の教育・研究にご支援を賜り、誠にありがとうございます。

この数年の間に、徳島大学大学院保健科学教育部、徳島大学助産学専攻科が設置され、さらに、教員は徳島大学ヘルスパイオサイエンス (HBS) 研究部へ移行致しました。保健学科における学部から大学院への一貫した教育・研究体制が、ほぼ完成した感が致します。

教育・研究体制が整ったこれからは、徳島大学および保健学科の理念に沿って、保健・福祉・医療分野における社会貢献を目標にすぐれた人材の育成に、なお一層努めなければなりません。それだけに、私どもの教育・研究の質的な充実に向けての責任は、重大になってきております。そのためには、社会の動向に敏感でなければなりません。睦眉会会員の皆様には、いろいろな機会をとおして、社会でのご体験をもとに、これまでも増して、具体的なご指導、ご助言をお願い致します。

お蔭さまで、学生さんの国家試験合格率は、全国平均を上回った状況が維持されております。保健学科C棟が完成し、内部の教育支援機器も充実してきたとはいえ、教育設備については、なお一層の努力を痛感しております。また、学生さんが社会で自分を生かすためには、個々の学生さんの個性を尊重したきめ細かい教育支援が必要になってきていると思います。

大学院保健科学教育部への入学希望者は年々増加しております。社会が大学院を待ち望んでいたことの証と思われまます。すでに、博士前期課程の卒業生は、それぞれの専門分野で遺憾なく力を発揮しております。

保健学科、保健科学教育部の卒業生は、これからも主体性のある実践者として、専門分野のリーダーとして、また教育者として、研究者として、この蔵本キャンパスで学んだことに誇りをもって活躍されることと思います。このことで、保健学科の教育・研究の成果が、社会に認識されてくるものと思います。私ども教員は、各々の専門分野で具体的目標をかげ、自己評価し発展させなければなりません。そして、社会からの評価に敏感に反応し、保健学科の活動と役割が社会に強く認識されるように努めたいと思います。

最後になりましたが、本年1月から保健学科長を務めることになりました。睦眉会会員の皆様には、今後とも保健学科の発展にご尽力のほど、よろしくお願い申し上げます。

## 変革の現実



徳島大学睦眉会 会長  
河田 明男  
(診療放射線技師学校 第3期生)

新型インフルエンザ対策として、医療従事者へのワクチン接種が始まりました。科学技術の進歩と情報伝達の高速度、普遍化は一昔前であれば説明不能で不可思議だった事象を明白にし、国民が広く正確に科学的に理解する事を可能としてきました。新型インフルエンザ等のDNA解析が特徴的な事例でしょう。

さて、憲政史上の動きとして政権交代が実現した事は、つい二月ほど前の出来事です。

小泉首相が大なたを振るった「三位一体改革」で結果として地方は疲弊し、医療は崩壊し、経済的にも著しい減速をもたらしました。この間、首相は1年おきに交代し、国民には幻滅と不安、不満しか与えませんでした。そして真夏の総選挙を迎えました。結果は与党自民党の歴史的惨敗で、政権交代が実現しました。民主党は300を超える議席を獲得し、政権与党となりました。政治に於いては力無き正義は弱政、正義無き力は悪政です。政治には力と正義の両方が不可欠だと言う事を、国民はその投票行動で有権者の意志を明確に示しました。今回の自民党惨敗の最大要因は代議士の大義を軽んじ、本分を極めなかった日常活動の結果として、政党も候補者も国民からは選択されなかったのだと言えます。

さて医療現場で日々かけずり回る我々としては、今後の方針をどう確立するかが問われます。具体的には21年度厚労省補正予算の執行停止、もしくは執行額の減額等、文科省補正においては執行停止、組み替えの対応が求められます。政権政党が交替しても、国民生活に不可欠な生活予算は重要であり効果的な執行を求められます。先のインフルエンザ等予算の増額要求は至極当然でしょう。

日々刻々変化する政策決定と付随する情報を精査理解し、個々の業務に反映的確に対処していく事が、今我々医療者に求められます。

# 同窓生通信

## 今、助産師として…

徳島文理大学助産学専攻科

森 脇 智 秋

(看護学校 第33期生)



徳島大学医学部付属看護専門学校を卒業して、早25年が経ちます。本当に光陰矢のごとしと言いますがそんな思いで一杯です。看護学生時代は、日生寮に入り、勉強はさほどせず寮の活動、自治会の活動とバイトに明け暮れていたように思います。日生寮で思い出すのは寮の食事です。病院食とほとんど同じの寮の食事（1品少ない）は、病院実習で昼ご飯はこれだなどと思いながら患者様に食事を配っていたことを思い出します。看護2年生から毎日の午前中病院実習で、午後からの講義はお昼寝タイムだったように思います。看護3年生になると研究しながら毎日1日実習で、進学受験勉強とで大変だったような気がします。毎日毎日がとても忙しく、そしてとても楽しかったという思いです。学生時代の寮生のつどいの企画委員で学んだことや自治会活動で先輩たちとしてきたことが今の私の助産師としての活動の原点になっていると思います。

今、助産師として私は、後輩の育成のためにできたばかりの大学で準備段階ですが、助産師教育に携わっています。また、休日など時間を割いて、母子訪問や性教育、おっぱい相談など現役の助産活動も行っております。その助産活動の中で、母子との出会いは本当に心が癒され、思春期の息子を持つ母親とし

て、育児の原点に戻る瞬間でもあります。助産活動の中で、学んだことは子育てに答えはないということです。しかし、健全な子育て人間育成に専門職としての支援が必ず必要で、適切な支援によって母子や家族は何度でもやり直ししながら人生を歩んでいくことがわかります。助産師は人間として出発地点に立ち会えるので、そこから関わることによってライフサイクルすべての支援を与えることができます。本当にやりがいがある仕事だと感じています。そして、助産師は実践をしながら、心身ともに元気に頑張れる仕事だと痛感しています。私は、教育をしながらでも現場実践を踏んでいく教員になりたいと私自身が助産師の活動の学びになるように教育していきたいと思っています。

最後にその助産活動の中でいつも助けられるのは、この睦眉会の仲間です。徳島県内で活躍している仲間はたくさんいますので、保健所、保健センター、病院、診療所、大学などどこにでも睦眉会の仲間がいて、話が弾み仕事もしやすいです。卒業してもこの同窓生のつながりをとても大切にしていきたいと思っています。睦眉会の皆様、これからも宜しくお願い致します。

## 病院移転と新時代

神戸市立医療センター中央市民病院

放射線技術部

奥 内 昇

(診療放射線技師学校 第11期生)



徳島の地を離れ、すでに30年近くが経ちました。卒業後は、救急、急性期医療に軸足を置く地域の中核病院に主に身を置いてきました。そして気がつけば、「天命を知る」などと言われる年齢にたどり着きましたが、残念ながら未だにそのような境地ではありません。この間に医療を取り巻く社会の状況も随分変わりました。私が社会に出た年に華々しく新築移転した現病院も、老朽化と近代的な病院インフラにはついてゆけず、平成23年度春に再度移転することが決まっています。現在は、日常業務をこなしつつ、夕方からは病院移転の会議に追われる日々を送っております。

かつて放射線技師といえば、暗室という狭い閉鎖空間と現像液で汚れた白衣がトレードマークでした。しかし、画像診断の主流は、時代の流れとともにCT、MRI、CRといったデジタル画像へ移行し、現在、診療報酬上もこの方向性を強く支持しています。長い伝統であったフィルムも明室化やレーザープリンター等を経て、新病院ではフィルムレス化、デジタル配信されることが決まっています。今は新病院から始まる新しいシステムのために、デジタル画像を確実に保管、移行することが、私達の大きな仕事のひとつになりました。

今日、医療を取り巻く状況は簡単ではありません。公的病院の経営形態は公営企業法全部適用や独立法人化へ急速に移行しつつあります。新病院移転、運営にかかる莫大なコストはもはや地方自治体のみで賄えず、たとえばPFI方式といった民間活力とその手法を導入せざるを得ません。また医療社会の成熟は、ともすれば技術的専門性だけに固執する習性の放射線技師に転換を促し、医療安全、DPC、病院経営といった院内の諸問題にも積極的に参画する社会性を求められる時代となりました。高い技術的専門性と視野の広い社会性をバランスよく求められます。このような中でも、若い世代が自分たちの未来に夢を持ち、自信と責任とプライドを持って働ける病院にしたいと思っています。近年の若い世代は、実に優秀であると感じます。難しい時代にも、自分たちらしく自信と勇気をもって活躍されることを願っています。

## 最近の取り組み

徳島大学病院 診療支援部臨床検査技術部門

庄野和子

(衛生検査技師学校 第6期生)



当院診療支援部は、平成15年10月1日に発足しました。臨床検査技術部門、診療放射線技術部門、医科歯科医療技術部門の3部門でしたが、現在は、医科歯科医療技術部門が細分化され、リハビリテーション部門、臨床工学技術部門、歯科医療技術部門の5部門で構成されています。また、臨床検査技術部門は検査部・輸血部・病理部からなっています。医療技術者の人事管理をする組織で診療支援部長（現在は臨床検査技師）が統括しています。月1回の部門長会議と年2回の各部門持ち回りの全員参加の研修会を開催し、職種紹介を実施しています。このことにより今まで、接する機会もなかった方とも話すことができ、より理解が深まっています。

平成21年8月18日（火）午後に診療支援部で「医療技術職員職場体験」を開催しました。医療技術職員の仕事について中学生・高校生に学んでもらい、多くの学生に職業として選択してもらうため応募募集を行ったところ徳島県内外から39名の参加者がありました。8名のグループで5班に別れ診療支援部の各部門を回りました。臨床検査技術部門では生理検査の心電図と肺機能検査を体験し、各検査室の主任から血液検査、尿検査、細菌検査、病理検査および輸血検査など説明を受けながらの見学を実施しました。病院をぐるっと回るのでさぞかし疲れたらと思うのですがその様子も見せず、最後に書いても

らった感想文には、感謝の気持ちと、病院の中を見学できた感激と自分が目指す技術職の技師の働く姿に感動し、自分も検査技師になりたいという気持ちがより強くなったということがつづられていました。担当した技師は、初めての体験でこれでもかかったのだろうかと思いましたが、感想文を読んで、これからはより多くの中学生・高校生に医療職を知ってもらえるよう続けていこうと意気込んでいます。

平成19年7月に検査室は臨床検査に特化したISO15189認定を取得しました。これまでに当院は、ISO9001、ISO14001、プライバシーマーク認証および病院機能評価Ver. 5の認定を取得しており、検査室もそのたびに1部門として参加しております。しかし、これらは、品質マネジメントシステムの要求事項が満たされていることの保証はありますが、検査に関する技術的・業務的保証にはなりません。そこで国際規格であるISO15189認定を取得することにより、検査室で測定した検査結果が国際的に保証されたこととなります。目標は、患者サービスの向上であり、臨床医により早く正確で精度のよい検査結果を報告し、患者診療に役立ててもらおうことです。毎回やってくるサーベイランスで、これを改善しながら継続していくことが今後の課題です。

## 山陰で頑張っています！

益田地域医療センター医師会病院

福原昌子

(助産婦学校 第22期生)

臈厩会会報への原稿を書くことになるとは思ってもいませんでした。卒業後何年が経過したのだろうか、定年を間近に控え懐かしく振り返る機会を与えて頂いたことに感謝いたします。

私は世界一の高齢化が進む島根県の西部、萩や津和野に近い日本海を望む益田市に住んでいます。人口は5万人で漁り火が美しく、画雪舟や万葉歌人柿本人麻呂のゆかりの地で、山海の恵は何を食べても美味しく穏やかな街です。ぜひ、お越しください。

私の勤務する益田地域医療センター医師会病院は国道沿いの高台に位置し、昭和61年5月に45余の開業医師の地域住民に対する熱い思いから130床急性期病院からスタートしました。4年ごとに施設が増え、現在は急性期163床から回復期・特殊疾患・療養型病床に老人保健施設を有する442床の開放型・地域医療支援病院です。私は病院開業から勤務して24年になります。共に働く仲間には放射線技術学科卒業の3名がいます。時々徳島の話をして懐かしく思い出しています。

当院には産婦科が無く助産師として勤務することはできませんが、若い職員が多く妊婦の相談を受けるなど資格を活かすこともあります。

こんな山陰の田舎にある病院ですが自慢できることがあり

ます。それはTQM活動です、病院オープンから2・3年で経営が厳しくつぶれるのではないかとわれていました。

そんな時にこの活動が導入されました。この活動は業務の改善に職員間の連携を良くし、経営の安定にも大きく貢献しています。現在29サークルが年2回の発表大会で活動を報告しています。今年の11月で42回目の大会を迎えます。製造業界からスタートしたこの活動は医療界でも活発になり、全国大会も開催されています。写真は先日大阪で開催されたフォーラムのものです。活動を通して医療安全へつながった組織的な取り組みを発表することができました。仕事を楽しみ・健康に感謝して、元気で前向きに生きて行きたいです。これからもずっと……。



## 徳島大学創立60周年記念事業 ホームカミングデー(保健学科)のご案内

この度、睦眉会では、徳島大学創立60周年記念事業の一環と致しまして、卒業生や元教職員の皆様をお迎えして、「ホームカミングデー」を下記のとおり開催することになりました。保健学科B棟の改修も終了し、また、徳島大学病院の西病棟も完成致しましたので、ぜひ新しくなった母校や蔵本キャンパスをご覧ください。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

### 記

日時：平成22年3月21日(日) 13:00～17:00

場所：徳島大学蔵本キャンパス

日程：

1. 講演会 13:00～14:00  
日亜メディカルホール(西病棟11階)  
演題 「県立病院と総合メディカルゾーン構想」  
講師 塩谷 泰一 先生  
(徳島県病院事業管理者、徳島大学医学部卒)
2. キャンパスツアー 14:10～15:10
3. 懇親会 15:30～17:00  
場所 未定(蔵本キャンパス内の予定)  
会費 3,000円(当日、徴収させていただきます)

\* 詳細は別紙をご参照ください。

西部公園から



保健学科改修中



完成した保健学科C棟内

C棟-看護総合実習室



# とりまく環境の変化





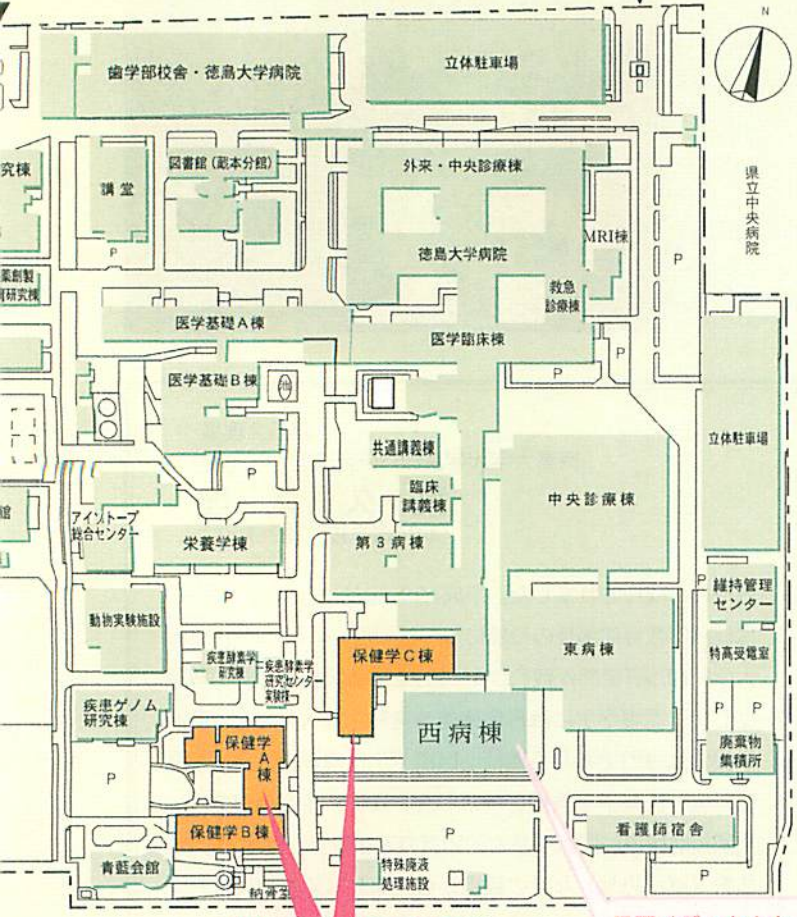
医学部玄関風景



完成した西病棟



蔵本キャンパス



医学部保健学科

日垂メディカルホール(西病棟11階) ホームcomingデー講演会場



C棟-先端検査研究実習室



C棟-23教室



C棟-学生自習室

最後の者は、電灯、クーラーの電源を切ること。

## 近畿びざん会に参加して

睦眉会会長

河田 明男

(診療放射線技師学校 第3期生)

7月18日(土)に第1回近畿びざん会が大阪中之島で開催されました。徳島大学同窓会連合の活動の一環として、徳島以外の主要都市(東京・大阪等)において、活動されている各同窓会支部の役員が一堂に会して情報交換と交流の場になればとの趣旨で開催される事になりました。

当日の大阪は抜けるような青空で、当然のことながら道を少し歩くだけでも背中にジっとり汗が出る有様でした。

会場は大阪大学中之島センターです。中之島リーガロイヤルホテルからすぐ近くのビルが会場でした。別名、佐治記念館と言います。9階に交流サロンが設けられています。飲食が可能な会場が用意されていました。青野学長、黒田副学長、北島副学長が出席され、各同窓会近畿地区支部長と役員で総数60数名の参加でありました。

会としては60周年記念式典、記念行事に関するプレゼン

と各同窓会支部長の挨拶、また各同窓会の現況紹介が続きました。睦眉会としては、徳島大学8同窓会中で唯一の多職種が構成する同窓会組織である事と、今後も教育環境がますます発展する事により、優秀な人材が輩出されてくる事を期待しているとスピーチしました。出席者数では工業会(工学部)の出席が顕著でした。次回は他の役員も出席される事で、得難い経験が叶うと思っています。



## 人間、山野修司先生



山野修司先生は、平成21年7月9日の夜、旅立たれました。今でも「あっ、やまのです」と電話がかかってきそうな気がします。怒ることなく大声を出すことなく、いつもおだやかな先生でした。

山野先生はセンスがよく、蝶ネクタイが似合っていました。部屋の片付けははがてですが、調度品には凝っており、教授らしい雰囲気のある机やソファに囲まれ、ゆったりと座っておられました。先生は、人を思いやり、何事にも誠実で、仕事を愛し、ご家族を愛し、ご自宅での生活も大切にされていました。病院で24時間仕事をされる生活から、近年は、ワークライフバランスを考えて実践されておられたように思われます。責任感が強く、入院中も病室から出勤され、気になる仕事をある程度片付けると「今日はもう帰るよ」と言って帰っていかれました。その後ろ姿が少しずつ猫背になって行き、とうとうお別れの日が来てしまいました。

山野先生は、産婦人科医師としての経験を基に、平成13年10月に医学部保健学科看護学専攻母性小児看護学講座の

睦眉会理事

徳島大学大学院HBS研究部助産学分野

葉久 真理

(助産婦学校 第26期生)

教授にご就任されました。平成19年10月には保健学科長、保健科学教育部部長の役職につかれ、平成20年4月からは、大学院HBS研究部保健科学部門生殖補助医療学分野の教授として、看護学生には形態機能や産科・婦人科学を、助産学生には専門である生殖補助医療や生命倫理を、大学院生には成育医療学を教授されました。殊に、生命倫理では、生殖補助医療に関わる基本的知識のみならず、倫理・哲学・仏教(東洋思想)などの観点から人間として医療人としていかにあるべきかを学生に伝えられました。先生のお人柄を語る思い出は数々ありますが、特に、医局の忘年会で助産学生と一緒に『マツケンサンバ』を踊られたこと、人生哲学を超越し、大声援を受けてのりによって踊る姿を思い出します。

山野先生、今どこで何をしていますか? 私たちを見てくれていますか? 先生が生きられた証は、医学の世界で、教育の世界で、そして何より我々が生きている日々の中でしっかりと残っています。我々は『凡夫』であることを自覚し、もう少し自己をみがいてから、またお会いしましょう。その日までさようなら。

# 平成21年度 徳島大学睦眉会総会報告

日 時：平成21年7月16日（木）18：30～20：00  
 場 所：徳島大学医学部第二会議室  
 参加人数：16名（睦眉会役員）

## 総会次第

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 議 事
  - (1) 平成20年度事業報告
  - (2) 役員会報告
  - (3) 平成20年度会計報告
  - (4) 会計監査報告
4. 議案審議
  - (1) 平成21年度予算案、事業計画案について
5. その他
6. 閉 会

## 平成20年度 事業報告

1. 入学記念品（弁当）の贈呈 ..... 平成20年4月6日
2. 徳島大学同窓会連合会交流会「びざん会」への出席 ..... 平成20年6月1日（会長他 5名）
3. 総会・睦眉会主催講演会の開催 ..... 平成20年6月29日  
 ホテルクレメント徳島（参加者 45名）  
 第7回講演会 「改めて問われる食品の安全と安心とは」 柏木 正照 先生
4. 睦眉会会報の発行 ..... 平成20年11月19日
5. 卒業式・医学部各賞授与式出席（会長 他） ..... 平成21年3月23日
6. 卒業・修了記念品の贈呈 ..... 平成21年3月23日

## 役員会報告

### 1. 役員会開催状況（平成20年4月～21年7月）

年度	回数	開催日	場 所	参加人数
H. 20	1回	平成20年4月23日（木）	保健学科会議室	14名
	2回	平成20年5月16日（金）	保健学科会議室	12名
	3回	平成20年6月13日（金）	保健学科会議室	18名
	4回	総会開催 平成20年6月29日（日）	ホテルクレメント徳島	39名 (会員)
	5回	平成20年7月31日（木）	保健学科会議室	16名
	6回	平成21年1月26日（月）	保健学科会議室	19名
H. 21	1回	平成21年6月8日（月）	医学部第二会議室	17名
	2回	総会開催（役員会） 平成21年7月16日（木）	医学部第二会議室	16名

### 2. 各種委員会開催状況

委員会名	開催日	場 所	参加人数
60周年事業委員会	平成20年9月2日（火）	保健学科会議室	7名
会報委員会	平成20年8月29日（金）	保健学科会議室	7名
	平成20年10月17日（金）	保健学科会議室	6名
ホームページ委員会	平成20年10月1日（水）	保健学科会議室	5名
名簿委員会	平成20年9月2日（火）	保健学科会議室	7名
	平成21年3月2日（月）	保健学科会議室	6名
	平成21年3月24日（火）	保健学科会議室	6名

### 3. 役員会・委員会における主な協議事項

- 1) 睦眉会総会・講演会について
- 2) 睦眉会役員改選について
- 3) 睦眉会会則の改正について
- 4) 睦眉会会報の発行について
- 5) 睦眉会会員名簿の発行について
- 6) 睦眉会の役員の委員会活動について
- 7) 徳島大学同窓会連合会への協力について
- 8) 徳島大学60周年事業への協力について
- 9) ホームカミングデーについて
- 10) ホームページ開設について
- 11) 新入生歓迎昼食会開催について
- 12) 卒業・修了記念品について

## 平成20年度 会計報告

## 【収入の部】

(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

項 目	金 額
本部会費 (167名分)	3,340,000
貯金利子	12,762
繰越金	8,852,235
収入合計	12,204,997

## 【支出の部】

項 目	金 額
総会・講演会費用	223,315
印刷費・送料 (会報代を含む)	1,521,274
ホームページ関連必要物品費	986,792
会議費	231,469
慶弔費 (入学・卒業記念品代)	609,030
雑費	49,143
支出合計	3,621,023

## 【収支決算の部】

総収入額	総支出額	次年度繰越額
12,204,997	3,621,023	8,583,974

平成21年3月31日 会計 橋本浩子

## 会計監査報告

平成20年度の会計報告書を監査いたしました。会計処理は、適正に、正確に処理されていることを証明いたします。

平成21年6月8日 監事 後藤美弥子  
手塚健一

\*以上の報告事項は、すべて承認されました。

## 平成21年度 予算

## 【収入の部】

項 目	金 額
本部会費 (161名分)	3,220,000
貯金利子	10,000
繰越金	8,583,974
収入合計	11,813,974

## 【支出の部】

項 目	金 額
総会費用	20,000
印刷費・送料 (会報代を含む)	1,500,000
会議費	250,000
慶弔費 (入学・卒業記念品、退職教員記念品代を含む)	700,000
雑費	40,000
睦眉会会員名簿代金 (睦眉会買取分)	2,000,000
徳島大学60周年事業寄付金	500,000
ホームカミングデー費用	500,000
支出合計	5,510,000

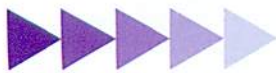
\*予算案は提案どおり承認されました。

## 平成21年度 事業計画

1. 新入生歓迎昼食会の開催 . . . . . 平成21年4月6日
2. 徳島大学同窓会連合会交流会「近畿びざん会」への出席 (会長)  
. . . . . 平成21年7月18日
3. 総会の開催 (役員会で総会に代える) . . . . . 平成21年7月16日
4. 睦眉会会員名簿の発行 . . . . . 平成21年8月4日
5. 睦眉会会報の発行 . . . . . 平成21年12月頃の予定
6. ホームカミングデーの開催 . . . . . 平成22年2～3月頃の予定
7. 卒業式・医学部各賞授与式出席 (会長他) . . . . . 平成22年3月23日
8. 卒業・修了記念品の贈呈 . . . . . 平成22年3月23日

\* 事業計画案は、会報発行時期を11月から12月頃に変更し、ホームカミングデーの案内も掲載することで承認されました。





# 徳島大学睦眉会 役員



(2009.10月現在)

役職	氏名	所属	勤務先	所在地	電話番号
名誉会長	二宮 恒夫	学科長	徳島大学医学部保健学科長 (徳島大学大学院HBS研究部：看護)	〒770-8509 徳島市蔵本町 3-18-15	TEL 088-633-9030
会長	河田 明男	放	徳島県立中央病院 医療技術局 放射線技術科	〒770-8539 徳島市蔵本町 1-10-3	TEL 088-631-7151
副会長	東條 幸美	看	徳島大学病院 西病棟 4階	〒770-8503 徳島市蔵本町 2-50-1	TEL 088-633-7230
	安田 健三	放	田岡病院 放射線部	〒770-0906 徳島市東山手町 1-41-6	TEL 088-622-7788
	江原 隆	検	徳島市民病院 中央検査科	〒770-0812 徳島市北常三島町 2-34	TEL 088-622-5121
	杉原 治美	助	徳島大学病院 地域医療連携センター	〒770-8503 徳島市蔵本町 2-50-1	TEL 088-633-9401
理事	事務局	梅野 真由美	徳島大学大学院HBS研究部 医用検査学講座	〒770-8509 徳島市蔵本町 3-18-15	TEL 088-633-9067
		橋本 浩子	徳島大学大学院HBS研究部 看護学講座	〒770-8509 徳島市蔵本町 3-18-15	TEL 088-633-9329
	会計	竹林 桂子	徳島大学大学院HBS研究部 看護学講座 助産学	〒770-8509 徳島市蔵本町 3-18-15	TEL 088-633-9081
		市原 多香子	徳島大学大学院HBS研究部 看護学講座	〒770-8509 徳島市蔵本町 3-18-15	TEL 088-633-9038
	総務	富永 正英	徳島大学大学院HBS研究部 医用情報科学講座	〒770-8509 徳島市蔵本町 3-18-15	TEL 088-633-9863
		松浦 千恵子	徳島大学大学院HBS研究部 医用検査学講座	〒770-8509 徳島市蔵本町 3-18-15	TEL 088-633-9069
		葉久 真理	徳島大学大学院HBS研究部 看護学講座 助産学	〒770-8509 徳島市蔵本町 3-18-15	TEL 088-633-9080
理事	加根 千賀子	看	徳島大学病院 西病棟 9階	〒770-8503 徳島市蔵本町 2-50-1	TEL 088-633-7662
	真鍋 理絵		徳島大学病院 東病棟 2階	〒770-8503 徳島市蔵本町 2-50-1	TEL 088-633-9321
	米田 好美		徳島市民病院 回復期・リハビリテーション病棟	〒770-0812 徳島市北常三島町 2-34	TEL 088-622-5121
	米崎 恵子		徳島大学病院 整形外科外来	〒770-8503 徳島市蔵本町 2-50-1	TEL 088-633-7237
	天野 雅史	放	徳島大学病院 診療支援部 診療放射線技術部門	〒770-8503 徳島市蔵本町 2-50-1	TEL 088-633-9090
	山田 健二		徳島大学病院 診療支援部 診療放射線技術部門	〒770-8503 徳島市蔵本町 2-50-1	TEL 088-633-9090
	山岡 哲也		徳島県立中央病院 医療技術局 放射線技術科	〒770-8539 徳島市蔵本町 1-10-3	TEL 088-631-7151
	笹川 知位子	検	徳島県立中央病院 医療技術局 検査技術科	〒770-8539 徳島市蔵本町 1-10-3	TEL 088-631-7151
	阿部 房江		徳島大学病院 診療支援部 検査部	〒770-8503 徳島市蔵本町 2-50-1	TEL 088-633-9307
	山田 順子		徳島県立中央病院 医療技術局 検査技術科	〒770-8539 徳島市蔵本町 1-10-3	TEL 088-631-7151
	中道 玲子	助	自宅	〒770-0006 徳島市北矢三町 4-9-8-2	TEL 088-631-5801
	前田 恵子		徳島大学病院 小児科外来	〒770-8503 徳島市蔵本町 2-50-1	TEL 088-633-7132
監事	後藤 美弥子	看	自宅	〒771-0142 徳島市川内町沖ノ島 447-14	TEL 088-665-2491
	手塚 健一	検	自宅	〒779-3124 徳島市国府町中 570-2	TEL 088-642-0324

# 徳大ニュース

徳島大学に関するニュースをお届けします。詳細は徳大広報並びに本学ホームページを御覧ください。  
また、会員の皆様の御意見や御要望をお寄せください。

徳島大学総務部秘書課 (Tel:088-656-7021 Fax:088-656-7012)

E-mail:hibunsyok@jim.tokushima-u.ac.jp URL:http://www.tokushima-u.ac.jp

## I 学内の状況

### ■総合科学部を改組・大学院総合科学教育部を設置

4月1日、総合科学部を改組し、諸科学の総合・融合を一層展開しやすくすることを旨として、「人間文化学科」、「社会創生学科」、「総合理数学科」の3学科7コースに再構築しました。

また、大学院人間・自然環境研究科を発展的に解消し、学生の教育組織としての大学院総合科学教育部（博士前期・後期課程）と、教員の研究組織としての大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部を設置して、より高い教育研究活動の展開を図り、まちづくり・地域づくりのための新しい学問領域を創生する地域科学（総合科学）を推進していきます。

### ■徳島大学疾患酵素学研究センターが「酵素学研究拠点」として文部科学省から認定

徳島大学疾患酵素学研究センターは6月25日、全国共同利用・共同研究「酵素学研究拠点」として文部科学省から認定されました。

本拠点では、平成22年度から連携する研究機関からの研究者を受け入れ、酵素学の基礎研究と先導的医学応用研究を全国規模で展開します。

さらに、諸外国の研究機関とも連携し、組織、設備、人材の整備・充実を図りながら、酵素学の「国際研究拠点」を目指します。

### ■「徳島健康・医療クラスター」が文部科学省「平成21年度知的クラスター創成事業（グローバル拠点育成型）」に採択

文部科学省が本年度に募集した「知的クラスター創成事業（グローバル拠点育成型）」に徳島大学、徳島文理大学、徳島県立工業技術センターを中心として共同で提案していた「徳島健康・医療クラスター」が採択されました。

本事業は、地域産業の競争力強化や新産業創出等を目指して産学官連携活動等が行われてきた地域において、地域の自立化を促進しつつ、国際的に強み・特徴のある研究ポテンシャルや技術的にコアとなるシーズを活かし、グローバルな展開を図ることにより、国際競争力を持った地域クラスターの育成を推進することを目的としています。

## II 学生関係

### ■入学式

4月6日（月）、アスティとくしまで平成21年度入学式が挙行され、青野学長が合計2,084名（学部1年次1,334名、学部3年次61名、大学院修士（博士前期）課程559名、大学院博士（博士後期）課程110名、助産学専攻科20名）の入学を許可しました。

入学生を代表し、医学部医学科の鈴木耕一郎さんの総代宣

誓の後、学長から「I have never met a man so ignorant that I couldn't learn something from him.」～どんな人からも付き合うことによって学ぶこと、吸収することができる。というガリレオ・ガリレイの言葉が贈られ、「新人生諸君の若さと洋々たる未来を信じ、大いに成長されることを期待しています。」との式辞がありました。

### ■博士後期課程の学生に徳島大学ゆめ奨学金を創設

平成21年度から、大学院博士後期課程に在学する学生を対象に、社会の様々な分野において活躍できる優秀な人材の育成と大学院教育の充実を図るために、徳島大学独自の返還義務を課さない給付型の「徳島大学ゆめ奨学金」を創設しました。

平成21年度においては、大学院博士後期課程（医科学教育部及び口腔科学教育部の博士課程を含む。）に入学する学生で、国費外国人留学生等を除き、授業料の免除を受けていない学生が主な対象となり、前期及び後期の学期ごとに選考の上、対象者数の約7割を給付者として、前期及び後期の授業料の額の半額に相当する額を給付することとしています。

## III 研究助成金

外部資金受け入れ状況（平成20度）

共同研究	192件	351,435千円
受託研究	129件	625,555千円
寄附金	2,785件	1,009,908千円

## 編集後記

今年の徳島の夏は異常気象の影響が長雨、日照不足で米の収穫も減収だったとか…。

真夏の衆議院議員総選挙が行われた。日本の現状に対する国民のいら立ちと現状打破への渴望だったのだろうか。民主党の政権交代となったが国民は期待と不安が混在している。民主党の医療に関するマニフェストによると医療崩壊を食い止め、国民に質の高い医療サービスを提供するとの公約である。1日も早く、国民が誰でも、どこでも、安心して医療を享受できる体制を作ってもらいたいものである。

新型インフルエンザは夏を迎え一旦は流行が終息すると考えられていたが、流行が継続して起きており、被害が拡大している状況が続いている。重症化例および死亡例も増加している。厚生労働省では医療関係者、妊婦、基礎疾患のある人などに予防接種対策を優先したい方針であるが1日も早く終息宣言を聞きたいものである。

さて、本会報9号中「取り巻く環境」は新しくなった母校、病院棟の紹介記事である。徳島大学60周年記念事業の一環として、2010年早春にはホームカミングデーが行われることになっている。同窓生、先輩、後輩、恩師とのふれあいや目の当たりにできる母校、大学病院などの発展ぶりが楽しみだ。



睡月会監事 手塚 健一